

株式会社 JEPLAN  
2024 年 10 月 8 日

## JEPLAN/BRING™、ありがとうサービスと使用済衣類の資源循環に関する業務提携を締結

—日本国内で回収した衣類を 2024 年 8 月からカンボジアの店舗で販売開始し、サプライチェーンを強化する取り組みを実施—

株式会社 JEPLAN（代表取締役 執行役員社長：高尾 正樹、以下「JEPLAN」）は、国内外で古着販売を行う株式会社ありがとうサービス（代表取締役最終経営責任者：井本 雅之、以下「ありがとうサービス」）と、使用済衣類の資源循環に関する業務提携を締結しました。この度、初の取り組みとして BRING のプラットフォームを通じて日本国内で回収した衣類を、2024 年 8 月にオープンしたありがとうサービスのグループ会社が運営するカンボジアの古着販売店で販売し、サプライチェーンを強化する取り組みを実施していきます。



BRING は、様々なアパレルブランドや企業と提携して、店頭などで消費者から不要になった衣類を回収しています。回収された衣類のうち、着られるものはリユースし、着られない衣類は独自技術を用いて再び服の原料に生まれ変わらせるなど、多様なリサイクル技術を用いて、服の原料や製品として市場や消費者に再び循環させています。日本国内においては、消費者が不要になった服を手放したあと、循環する割合は全体の 34%であり、その内訳としてリサイクルが 15%、リユースが 19%となっています。このリユース率 19%には、海外へ輸出される衣類を含みます\*1。

本提携により、BRING が回収した衣類やカバン等の雑貨類が、ありがとうサービスが運営する海外店舗で直接販売されることで、リユースにおけるサプライチェーンが強化されます。これまで、リユースされた衣類が最終的にどこで消費されているのかを特定することが難しいという課題がありましたが、両社

の連携により、リユースとして流通した際の一次販売先までを追えるようになります。これにより、より透明性の高いリユースが実現されます。今後は、ありがとうサービスが運営するカンボジアやタイの店舗でも、順次 BRING が回収した衣類などを販売していく予定です。

BRING は信頼できるパートナーと共に、衣類の資源循環に取り組むことで、衣服の回収からリサイクル、再生素材の製造、販売、消費までの過程において、消費者が衣類の原材料や製造過程に関する情報にアクセスできるようにトレーサビリティの強化に努めております。

今後も JEPLAN グループでは「あらゆるものを循環させる」というミッションの実現に向けて、引き続き国内外のパートナーとの連携を進め、グループ一丸となりサーキュラーエコノミーを牽引していくことに努めてまいります。

\*1 環境省 SUSTAINABLE FASHION: [https://www.env.go.jp/policy/sustainable\\_fashion/](https://www.env.go.jp/policy/sustainable_fashion/)

## ■業務提携の概要

1. 調印者：株式会社ありがとうサービスおよび株式会社 JEPLAN
2. 調印日：2024年9月26日
3. 目的：使用済衣類・雑貨の回収から分別、リユースに至るサプライチェーンにおける回収品の一次販売までの見える化

## ■ BRING™ (<https://bring.org/>)

BRING は、消費者や企業・自治体と協力をして不要になった服や使用済のペットボトル等を回収し、リユースや多様なリサイクル技術で原料や新しい製品等に再生し、市場や消費者の手元にまで循環させ、その循環を軸とした様々なビジネスを展開することで、サーキュラーエコノミーを社会に実装しています。さらに、独自の技術を用いて、不要な衣類（ポリエステル対象）や使用済みペットボトルから何度も循環する再生素材を製造することで、持続可能な循環型社会の実現に貢献しています。



## ■株式会社ありがとうサービス (<https://www.arigatou-s.com/>)

ありがとうサービスは、リユース事業、フードサービス事業、地方創生事業を展開しており、リユース事業においては、(株)ハードオフコーポレーションとブックオフコーポレーション(株)のフランチャイジーとして、合計97店舗(2024年3月1日現在)を愛媛県と山口県および九州、沖縄に展開しています。海外では、子会社の「Mottainai World」がカンボジアに4店舗、タイに3店舗を出店、そこに商品を供給するためのセンターを国内に5カ所展開しています。使えるものを、使いたい人へ。環境にやさしく人にもやさしいビジネスを世界へ拡げています。

本件に関する取材のお問い合わせ先

株式会社 JEPLAN 広報担当

電話：044-223-7898 E-mail：jeplan\_info@jeplan.co.jp

■ **株式会社 JEPLAN** (<https://www.jeplan.co.jp>)

代表者：代表取締役 執行役員社長 高尾 正樹

設立：2007年1月

主な事業内容：PET ケミカルリサイクル技術関連事業（対象：PET ボトル・ポリエステル）など

JEPLAN グループは「あらゆるものを循環させる」をミッションに掲げ、サーキュラーエコノミーの実現を目指しています。

独自のPETケミカルリサイクル技術を活用して、廃PET（ペットボトル、ポリエステル繊維等）を分子レベルに分解し、不純物を除去することで、石油由来と同等品質の再生素材に生まれ変わらせています。この独自技術を用いて、「ボトル to ボトル（ペットボトル）」や「服から服をつくる（ポリエステル繊維）」などのリサイクルに取り組み、再び市場に循環しています。限りある資源の循環を実現し、CO<sub>2</sub>の排出量削減にも寄与しています。

なお、JEPLAN グループはペトリファインテクノロジー株式会社（神奈川県川崎市・ペットボトル対象）と北九州響灘工場（福岡県北九州市・ポリエステル繊維対象）の2拠点をPETケミカルリサイクルプラントを運営しており、国内外への技術ライセンス事業も推進しています。